公害防止計画書

参考様式

1. 基本方針

当社は、このたび大和高田市　　　　　において製造工場を建築いたしましたが、その工場及び操業のあたりましては関係法令を順守するとともに、地域住民の健康保護及び生活環境の保全に十分留意し公害の未然防止に万全の対策をとることに努めます。

1. 大気汚染防止対策

大気汚染防止法で定めるばい煙発生施設の設備はありません。

1. 水質汚濁防止対策

１、工程排水処理

　　工程排水はありません。

２、生活排水処理

　　生活排水は合併処理浄化槽を設置し処理します。

1. 騒音、振動防止対策

当工場建物は、断熱性・防火性・防災性・遮音性など環境共生を考えて開発された自然素材を使用した無機建材を使用しています。

また、製造に使用する設備は次の対策を講ずることにより、騒音の防止に  
努めます。

振動防止についても環境保全上支障が生じないよう十分な対策を講じます。

１、機種は、低騒音・低振動型のものを選定します。

２、設備は、建物内に設置します。

1. 悪臭防止対策

悪臭防止法に定める物質を発生する施設はありません。

1. 廃棄物対策

１、製造工程で発生する廃油の処理は産業廃棄物処理業者に委託処理させます。

２、ゴミ処理　産業廃棄物処理業者に委託処理させます。

1. 緑化対策

駐車場や生垣　構内緑化に努めます。

1. 防災保安対策

１、消防法令を順守し、災害の未然防止に努めます。

２、危険物取り扱いはありません。

1. 緊急時対策

　緊急時における従業員の役割分担を明確にするとともに、関係機関の指導を受けるなど、緊急時連絡体制の設備を図ります。